

記者発表

資料配付：平成20年5月1日

# 平成20年度事業計画 記者発表資料

## 【道路関係】



<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

取 扱

平成20年5月1日 16:00 解禁

問い合わせ先

電話：076-264-8800（代表）

副所長（道路） 飛田（ひだ）

## 平成20年度 事業計画のあらまし

### 平成20年度事業計画のポイント

#### 【完成事業】

- ・ 一般国道157号 こうりんぼう 香林坊<sup>こうりんぼう</sup>拡幅(武蔵<sup>むさし</sup>地区歩道拡幅)の完成

#### 【新規事業】

- ・ 一般国道159号 はくい 羽咋<sup>はくい</sup>道路の新規事業着手

#### 【継続事業等】

- ・ 一般国道470号 わじま 輪島<sup>わじま</sup>道路の事業推進
- ・ 一般国道470号 ななおひみ 七尾氷見<sup>ななおひみ</sup>道路の事業推進
- ・ 一般国道8号 かが 加賀<sup>かが</sup>拡幅の事業推進
- ・ 一般国道8号 なんごう 南郷<sup>なんごう</sup>拡幅の事業推進
- ・ 一般国道159号 ななお 七尾<sup>ななお</sup>バイパスの事業推進
- ・ 一般国道159号 つばた 津幡<sup>つばた</sup>バイパスの事業推進
- ・ 一般国道159号 かなざわとうぶ 金沢<sup>かなざわとうぶ</sup>東部環状道路の事業推進
- ・ 防災・震災対策の推進
- ・ 交通事故対策の推進
- ・ バリアフリー対策の推進
- ・ 無電柱化の推進

## 1. 基本方針

限られた予算の中、効果の高い事業への重点投資を図り、事業評価の厳格な実施、公共工事のコスト縮減、入札・契約制度に係る競争性・透明性の向上の実施により、一層効果的かつ効率的に事業を推進するとともに、現在進行中のプロジェクトの早期供用を推進します。

## 2. 主要施策

### ◆ 広域的連携交流・活力ある地域づくり◆◆

#### 【新規事業】

- 一般国道159号 <sup>はくい</sup>羽咋道路の新規事業着手 ……資料1  
(予算額 約0.5億円)

<sup>はくい</sup>羽咋道路は、国道159号の一部を形成し、現道部の渋滞・事故の改善、能登有料道路へのアクセス向上等を目的とした延長約6.7kmのバイパス事業です。平成20年度は、調査・設計を推進します。(羽咋市・宝達志水町)

#### 【継続事業】

- 一般国道470号 <sup>わじま</sup>輪島道路【<sup>のうえつ</sup>能越自動車道】の事業推進 ……資料2  
(予算額 約0.5億円)

<sup>わじま</sup>輪島道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「<sup>のうえつ</sup>能越自動車道」の一部であり、石川県<sup>わじま</sup>輪島市三井町本江の三井IC(仮称)から同市<sup>みいまちすえ</sup>三井町洲衛の<sup>の</sup>能登空港 IC に至る、高規格幹線道路網の形成と交通事故の減少を目的とした延長4.7kmの事業です。平成20年度は、用地買収に着手します。  
(<sup>わじま</sup>輪島市)

- 一般国道470号 <sup>ななおひみ</sup>七尾氷見道路【<sup>のうえつ</sup>能越自動車道】の事業推進 ……資料3  
(予算額 約80億円)

<sup>ななおひみ</sup>七尾氷見道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「<sup>のうえつ</sup>能越自動車道」の一部であり、石川県内では、<sup>ななお</sup>七尾市八幡(七尾IC(仮称))から富山県境の延長約13.6kmで事業を推進しています。平成20年度は、用地買収の推進及び<sup>ななお</sup>七尾トンネル(L=1,760m)を始めとしたトンネル・橋梁・改良工事を推進します。(七尾市)

○ 一般国道8号 加賀<sup>かが</sup>拡幅の事業推進 ……資料4  
(予算額 約16億円)

加賀<sup>かが</sup>拡幅は加賀市内における一般国道8号の交通渋滞の緩和を目的とした、石川県加賀市箱宮町<sup>かが はこみやまち</sup>から同市黒瀬町<sup>くろせまち</sup>に至る延長 6.4km の拡幅事業です。平成 20 年度は加賀市箱宮町<sup>はこみやまち</sup>から同市松山町<sup>まつやままち</sup>に至る延長 2.0km の区間において改良・舗装工事を推進し、早期 4 車線拡幅供用を目指します。また、加賀市加茂町<sup>かが かもち</sup>から同市黒瀬町<sup>くろせまち</sup>に至る延長 1.9km の区間において用地買収を推進します。(加賀市)

○ 一般国道8号 南郷<sup>なんごう</sup>拡幅事業の事業推進 ……資料5  
(予算額 約16億円)

南郷<sup>なんごう</sup>拡幅は、加賀市内における一般国道8号の交通渋滞の緩和を目的とした事業であり、加賀市黒瀬町<sup>かが くろせまち</sup>から同市熊坂町<sup>くまさかまち</sup>に至る延長約 4.7km の拡幅事業です。平成 20 年度は、改良・舗装工事及び花房<sup>けぶそ</sup>跨道橋、細坪<sup>ほそつぼ</sup>跨道橋の橋梁工事を推進し、加賀市細坪町<sup>かが ほそつぼまち</sup>から同市熊坂町<sup>くまさかまち</sup>間の延長約 2.1km の早期 4 車線拡幅供用を目指します。(加賀市)

○ 一般国道159号 七尾<sup>ななお</sup>バイパスの事業推進 ……資料6  
(予算額 約4億円)

七尾<sup>ななお</sup>バイパスは、一般国道159号の七尾市街地の交通混雑緩和と交通安全の確保を目的とした、七尾市川原町<sup>ななお かわら</sup>から同市下町<sup>しもまち</sup>に至る延長約 4.3km のバイパス事業です。平成 20 年度は藤野<sup>ふじの</sup>地区の用地買収を推進します。(七尾市)

○ 一般国道159号 津幡<sup>つばた</sup>バイパスの事業推進 ……資料7  
(予算額 約4億円)

津幡<sup>つばた</sup>バイパスは、金沢市<sup>かなざわ</sup>と能登<sup>のと</sup>地域との連携強化を目的とした事業であり、石川県かほく市<sup>かほく</sup>市内日角<sup>うちひすみ</sup>から金沢市今町<sup>かなざわ いままち</sup>に至る延長約 11.6km のバイパス事業です。平成 20 年度は、現在暫定 2 車線で供用しているかほく市<sup>かほく</sup>市内日角<sup>うちひすみ</sup>から河北郡津幡町<sup>かほく つばたまち</sup>舟橋<sup>ふなばし</sup>間のうち、河北郡津幡町<sup>かほく つばたまち</sup>狩鹿野<sup>かの</sup>地区の改良・舗装工事を推進し、早期の 4 車線供用を目指します。

(かほく市・河北郡津幡町)

○ 一般国道159号 <sup>かなざわ</sup>金沢東部環状道路の事業推進 ……資料8

(予算額 約12億円)

<sup>かなざわ</sup>金沢東部環状道路は、地域高規格道路金沢外環状道路の一部であり、<sup>かなざわ</sup>金沢市今町から同市鈴見台に至る延長 9.4km の道路事業です。金沢市鈴見台(鈴見交差点)において増加している交通を円滑に処理することを目的として、鈴見交差点の立体化を推進します。平成 20 年度は鈴見高架橋(仮称)の下部工事を推進するとともに、同橋の上部工事に着手する予定です。また、<sup>かみやちまち</sup>神谷内町地内においてアクセス道路整備のため、用水路の付替工事を推進します。(金沢市)

◆ 安全で安心な地域づくり◆◆

【完成事業】

○ 一般国道157号 <sup>こうりんぼう</sup>香林坊<sup>むさし</sup>拡幅【<sup>むさし</sup>武蔵地区歩道拡幅】の完成 ……資料9

(予算額 約7億円)

<sup>こうりんぼう</sup>香林坊拡幅は、安全で円滑な道路交通を確保や都市景観の向上、快適な歩行者空間の創出を目的として、<sup>かなざわ</sup>金沢市の都心軸である一般国道157号の<sup>しもつつみちよう</sup>下堤町(むさし交差点)から<sup>のまち</sup>野町間において広幅歩道の整備や電線類の地中化等を実施している延長 1.6km の拡幅事業です。平成 20 年度は、整備が進められている再開発ビルと<sup>むさし</sup>武蔵地区の歩道拡幅工事、地下道工事及び電線共同溝工事を連携して進め、平成 20 年度の完成を目指します。(金沢市)

○ 一般国道157号 <sup>さいがわおおはし</sup>犀川大橋橋梁補修事業の推進 ……資料10

(予算額 約0.8億円)

<sup>きょうりょう</sup>橋梁の保全と長寿命化を図り安全な交通の確保を目的とする事業です。平成 20 年度は、床版の打換えや塗装の塗り替えなどの補修を推進し、平成20年度内の完成を目指します。塗装については、犀川大橋景観検討委員会において検討の上、決定する予定です。(金沢市)

【継続事業】

○ 一般国道8号 <sup>さかどばし</sup>坂戸橋橋梁耐震補強工事の推進 ……資料11

(予算額 約0.9億円)

地震時における救助・救援活動、緊急物資輸送の確保のため、緊急輸送道路に位置付けられた<sup>きょうりょう</sup>橋梁の耐震補強を行う工事です。平成 20 年度は、一般国道8号<sup>さかど</sup>坂戸橋の橋脚の鉄筋コンクリート巻立てなどの耐震補強を推進します。(河北郡津幡町)

○ 交通事故対策の推進

…資料 12

(予算額 約10億円)

道路の安全性を高め死傷事故を抑止することを目的に、一般国道157号堀内北  
交差点(野々市町)などにおいて、拡幅等の交通事故防止対策を推進します。

◆ 美しさと文化の香りがする地域づくり◆◆

【継続事業】

○ バリアフリー対策の推進

…資料 13

(予算額 約9億円)

快適で誰もが快適で安心して安全に利用できる歩行空間の確保を目的として、一般  
国道159号子浦自歩道(宝達志水町)などにおいて、歩道の拡幅や段差解消などの  
バリアフリー対策を推進します。

○ 無電柱化の推進

…資料 14

(予算額 約8億円)

都市景観や防災性の向上、安全で快適な歩行空間の確保を目的として、一般国道  
157号横宮電線共同溝(野々市町)などにおいて、電線類の地中化を推進します。

# 一般国道159号 <sup>はくい</sup>羽咋道路の新規着手 石川県羽咋市・宝達志水町 <sup>はくい</sup> <sup>ほうだつしみずちょう</sup>

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

## 事業の概要

羽咋道路は、国道159号の一部を形成し、現道部の渋滞・事故の改善、能登有料道路へのアクセス向上等を目的とした延長約6.7kmのバイパス事業です。

## 整備効果

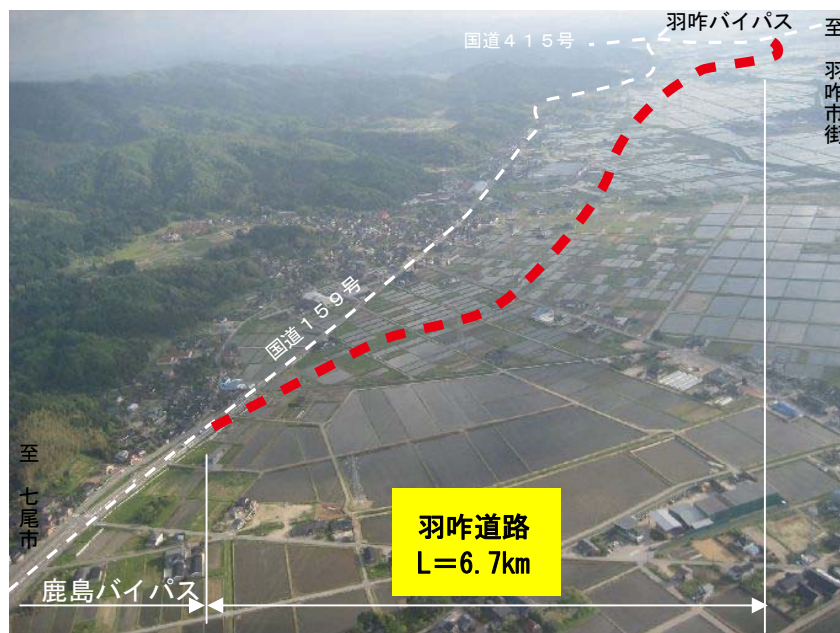
羽咋道路の整備により、年間約63万人時間の渋滞削減効果が得られるとともに、今年度国道159号において複数の悲惨な交通死亡事故が発生するなど、死傷事故率300以上（H15～H18の4年間）となる飯山交差点<sup>いのやま</sup>などの問題箇所を回避し、交通の安全性が向上します。

## 事業着手

平成20年度

## 平成20年度の事業内容

平成20年度は調査・設計を推進します。



# 一般国道470号 輪島道路の事業推進

わじま  
いしかわ わじま  
石川県輪島市

- 広域的連携交流・活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

## 事業の概要

輪島道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」の一部であり、石川県輪島市三井町本江の三井IC（仮称）から同市三井町洲衛の能登空港ICに至る、高規格幹線道路網の形成と交通事故の減少を目的とした延長約4.7kmの道路です。

## 整備効果

輪島道路の整備により、奥能登で唯一の三次医療機関である公立能登総合病院へのアクセスが72分から65分へと約7分短縮されます。

## 事業着手

平成18年度

## 平成20年度の事業内容

平成20年度は用地買収に着手する予定です。





# 一般国道470号 ななおひみ 七尾氷見道路の事業推進

いしかわ ななお  
石川県七尾市

- 広域的連携交流・活力を育む地域作り
- 安全で安心な地域づくり

## 事業の概要

七尾氷見道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」の一部であり、石川県内では、七尾市八幡（七尾IC（仮称））から富山県境の延長13.6kmで事業を推進しています。

## 整備効果

一般国道160号は通勤通学や物資の輸送に重要な役割を果たしていますが、雨量規制や土砂崩壊による通行止めが頻繁に発生しています。

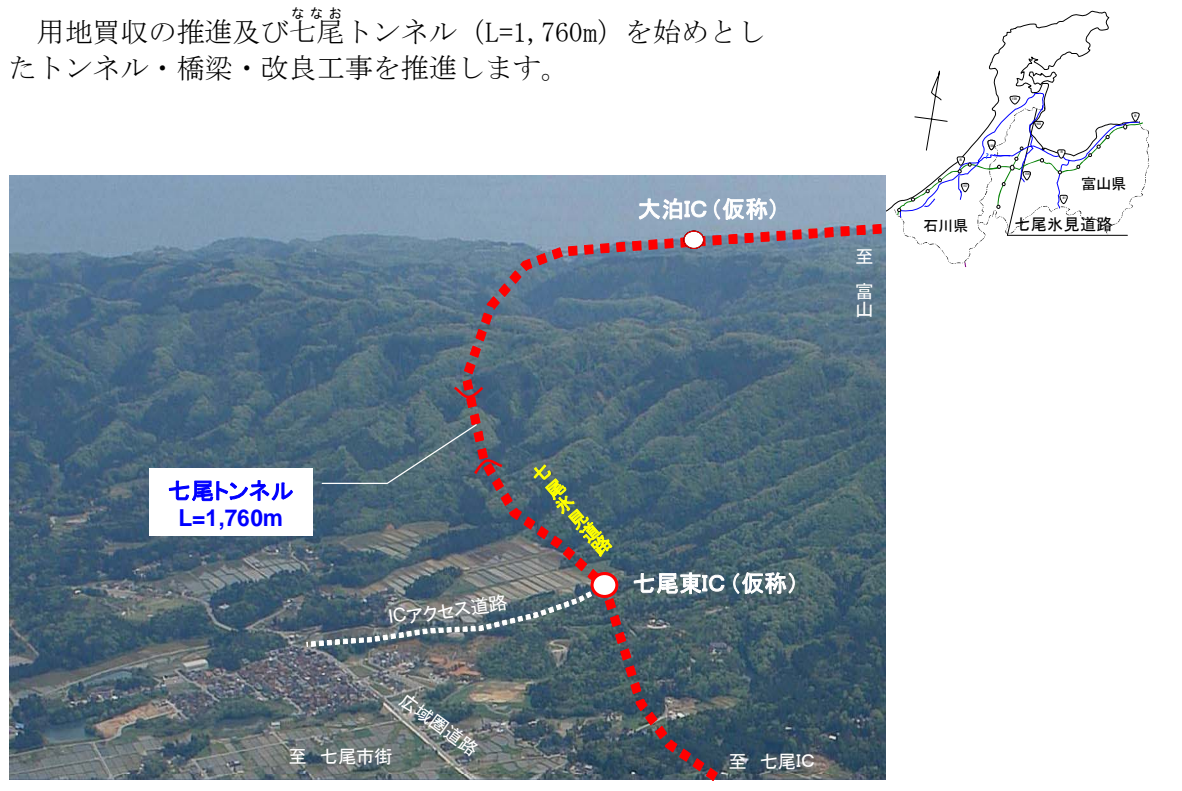
七尾氷見道路が供用されることにより、事前雨量規制や災害、越波による交通規制が頻繁に行われる国道160号の代替機能が確保されます。これらにより安全で快適な道路ネットワークが形成され、能登との交流促進が図られます。当該事業の整備により七尾市から氷見市までの所要時間が約30分短縮される見込みです。

## 事業着手

平成8年度

## 平成20年度の事業内容

用地買収の推進及び七尾トンネル（L=1,760m）を始めとしたトンネル・橋梁・改良工事を推進します。



# 一般国道8号 <sup>かが</sup>加賀拡幅の事業推進

## <sup>いしかわ</sup>石川県加賀市

- 広域的連携交流・活力のある地域づくり
- 美しさと自然豊かな文化の香りがする地域づくり

### 事業の概要

加賀拡幅は加賀市内における一般国道8号の交通混雑の緩和を目的とした、石川県加賀市箱宮町から同市黒瀬町に至る延長6.4kmの拡幅事業です。

平成11年度から平成13年度までに実施した市民参画型道路計画（<sup>びーあい</sup>PI）を踏まえ、現道拡幅による道路計画を策定しています。

### 整備効果

北陸自動車道加賀ICと一般国道8号小松バイパスに挟まれたボトルネック区間において、加賀温泉郷を中心とする加賀市の経済活動や観光を阻害する渋滞を解消します。

### 事業着手

平成15年度

### 平成20年度の事業内容

加賀市箱宮町から同市松山町に至る延長2.0kmの区間において改良・舗装工事を推進し、早期の4車線拡幅供用を目指します。また、加賀市加茂町から同市黒瀬町に至る延長1.9kmの区間において、用地買収を推進します。





一般国道 8 号 なんごう 南郷拡幅の事業推進  
いしかわ かが 石川県加賀市

- 広域的連携交流・活力のある地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

### 事業の概要

南郷拡幅は、北陸自動車道加賀 I C と加賀地区に点在する温泉地等を結ぶ一般国道 8 号の交通混雑の解消を目的とした、石川県加賀市黒瀬町から同市熊坂町に至る延長約 4.7 km の拡幅事業です。

### 整備効果

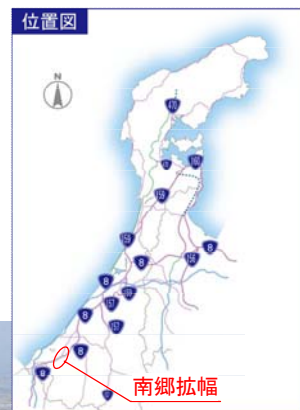
南郷拡幅を整備することによって、北陸自動車道加賀 I C から加賀地区の温泉地等への所要時間が、ピーク時で約 5 分短縮されます。

### 事業着手

昭和 51 年度

### 平成 20 年度の事業内容

改良・舗装工事及び花房跨道橋（L = 149 m）、細坪跨道橋（L = 25 m）の橋梁工事を推進し、加賀市細坪町から同市熊坂町間の延長約 2.1 km の早期の 4 車線拡幅供用を目指します。



# 一般国道159号 <sup>ななお</sup>七尾バイパスの事業推進

## <sup>いしかわ</sup> <sup>ななお</sup>石川県七尾市

- 広域的連携交流・活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

### 事業の概要

<sup>ななお</sup>七尾バイパスは、一般国道159号の七尾市街地の交通混雑緩和と交通安全の確保を目的とした、石川県七尾市<sup>かわら</sup>川原町から同市<sup>しもまち</sup>下町に至る延長約4.3kmのバイパス事業です。

### 整備効果

七尾バイパスの現道部において死傷事故率が全国平均の6倍を超える箇所が存在しており、これらの事故の低減を図るとともに、渋滞の緩和によりCO<sub>2</sub>の排出量を年間約520トン削減します。

### 事業着手

平成12年度

### 平成20年度の事業内容

平成20年度は<sup>ななしの</sup>藤野地区の用地買収を推進します。





# 一般国道159号 津幡バイパスの事業推進

いしかわ かほく つばた  
石川県河北郡津幡町

● 広域的連携交流・活力のある地域づくり

## 事業の概要

津幡バイパスは、地域高規格道路月浦白尾IC連絡道路の一部であり、石川県かほく市内日角から金沢市今町に至る延長約11.6kmのバイパス事業です。

## 整備効果

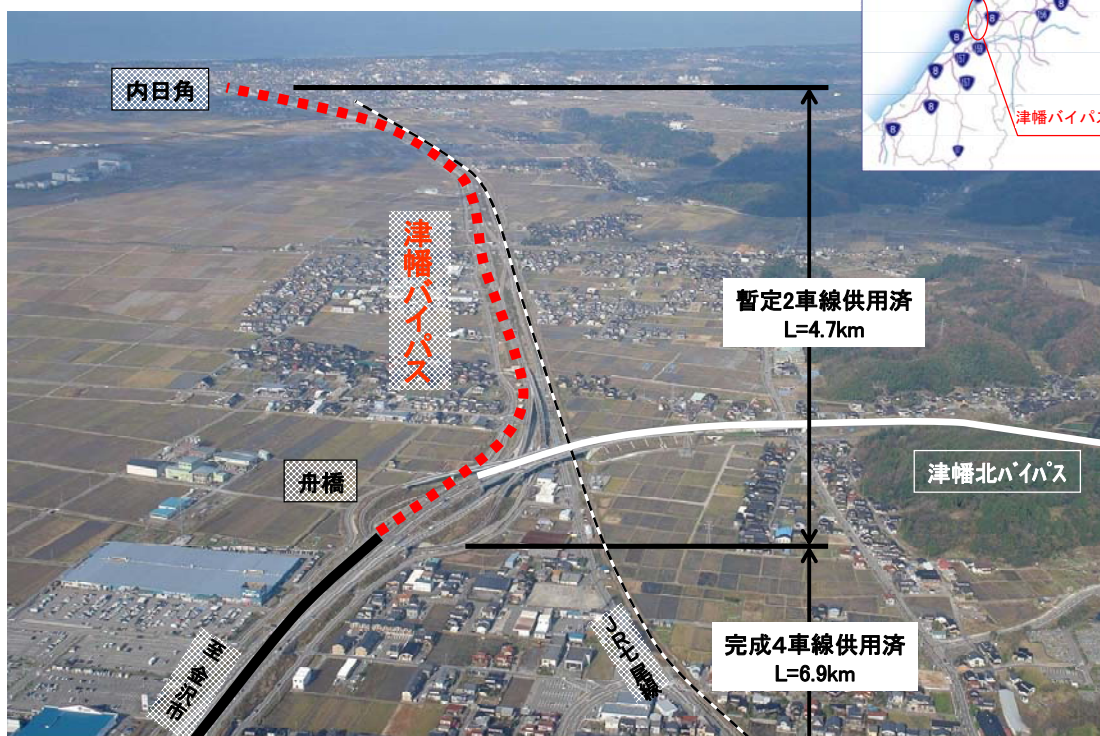
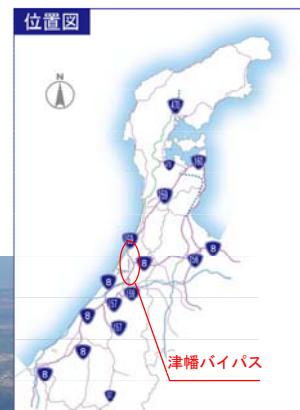
津幡バイパスの整備により、一般国道159号の津幡町地内の交通混雑の緩和及び金沢市と能登地域との連携強化が図られます。

## 事業着手

昭和46年度

## 平成20年度の事業内容

現在暫定2車線で供用しているかほく市内日角～河北郡津幡町舟橋間のうち、河北郡津幡町狩鹿野地区の改良・舗装工事を推進し、早期の4車線供用を目指します。



# 一般国道159号 かなざわとうぶ 金沢東部環状道路の事業推進

いしかわ かなざわ  
石川県金沢市

- 広域的連携交流・活力のある地域づくり
- 美しさと自然豊かな文化の香りがする地域づくり

## 事業の概要

かなざわとうぶ 金沢東部環状道路は、かなざわとと 地域高規格道路金沢外環状道路の一部であり、いままち 石川県金沢市今町から、すずみだい 金沢市鈴見台に至る延長9.4kmの道路事業です。

## 整備効果

金沢東部環状道路の整備により、金沢都市圏内における交通混雑が緩和されます。また、ほくりく 北陸自動車道や能登有料道路とともに、広域的な道路ネットワークが形成され、地域連携の強化と観光面における周遊性、災害発生時の代替性の向上が図られます。

## 事業着手

昭和62年度

## 平成20年度の事業内容

金沢市鈴見台（鈴見交差点）において増加している交通を円滑に処理することを目的として鈴見交差点の立体化を推進します。平成20年度は鈴見高架橋（仮称）の下部工事を推進するとともに、同橋の上部工事に着手する予定です。

また、神谷内町地内において、アクセス道路整備のため、用水路の付替工事を推進します。





一般国道157号 こうりんぼう 香林坊 むさし 拡幅（武蔵地区歩道拡幅）の事業推進  
いしかわ かなざわ  
石川県金沢市

- 安全・安心な地域づくり
- 美しさと自然豊かな文化の香りがする地域づくり

### 事業の概要

こうりんぼう 香林坊拡幅は、安全で円滑な道路交通を確保、都市景観の向上と快適な歩行者空間の創出を目的として、金沢市の都心軸である一般国道157号の しもつみちちょう 下堤町（むさし交差点）～ かたまち 片町間の両側に植樹帯を有する広幅の歩道を整備し、拡幅を行いながら電線類の地中化や緑化等を実施している延長1.6kmの拡幅事業です。

### 整備効果

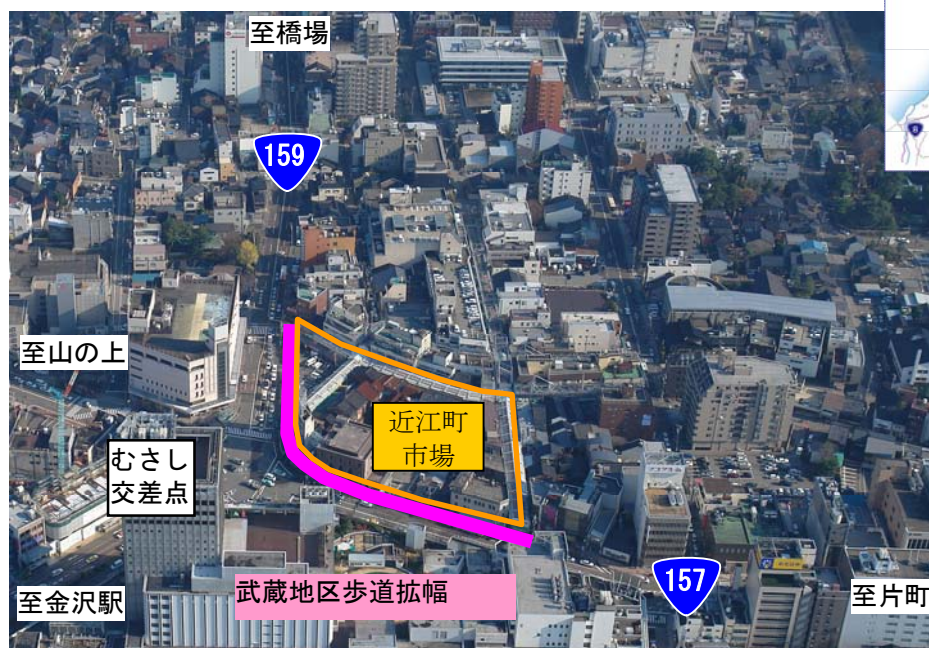
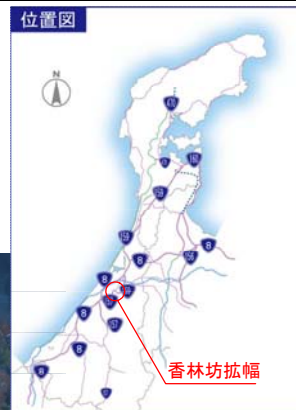
むさし 武蔵地区歩道拡幅は、むさし交差点で実施中である むさしがつじがいよん 武蔵ヶ辻第四地区第一種市街地再開発事業（おうみちよういちば 近江町市場再整備）と一体的に歩道及び地下道の整備を実施し、歩行者の安全性・利便性を確保し良質な景観の形成や地域の賑わいの場の創出など、様々な角度から街づくりを支援します。

### 事業着手

昭和62年度

### 平成20年度の事業内容

国道157号・159号に隣接して再整備が進められている近江町市場の工事と むさし 武蔵地区の歩道拡幅工事、地下道工事及び電線共同溝工事を連携して進め、平成20年度の完成を目指します。



# 一般国道157号 さいがわおおほし 犀川大橋橋梁補修事業の推進 いしかわ かなざわ 石川県金沢市

## ●安全・安心な地域づくり

- ・すべての人が安全、快適に暮らせる生活環境の実現

## 事業の概要

犀川大橋は、金沢市一の繁華街である香林坊、片町の南側に位置しており、昼夜を問わず多くの車や人々が行き来する一般国道157号の橋梁です。また、現在の犀川大橋は、1924年（大正13年）に完成した日本最古のワーレントラス橋で、国の登録有形文化財（建造物）に登録されています。建設後83年が経過しており、橋梁定期点検では床版の損傷や塗装の劣化が確認されたため、橋梁の保全と長寿命化を目的に橋梁補修を完成させます。

なお、塗装の塗替え補修にあたっては、犀川大橋景観検討委員会を設置しており、有識者を始め広く一般の方からもご意見を頂き、景観の保全に配慮します。

## 整備効果

緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。

## 事業着手

平成20年度

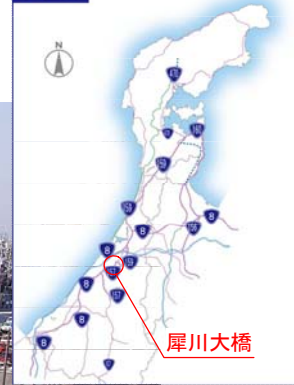
## 平成20年度の事業内容

平成20年度は、床版の打換えや塗装塗替えなどの補修を推進し、平成20年度内の完成を目指します。



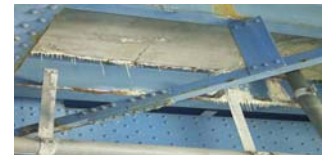
【犀川大橋全景】

位置図



犀川大橋

【床版の損傷状況】



【塗装の劣化状況】





一般国道 8 号 <sup>さかどばし</sup> 坂戸橋 橋梁耐震補強事業の推進  
<sup>いしかわ かほくぐんつばたまちさかど</sup>  
石川県河北郡津幡町坂戸

●安全・安心な地域づくり

- ・すべての人が安全、快適に暮らせる生活環境の実現

事業の概要

一般国道 8 号は、地震時における救助・救援活動、緊急物資輸送のための緊急輸送道路として位置づけられています。当該橋梁は第三者被害が懸念される跨道橋であることから、優先的に対策を実施する必要があるためH8 道路 橋示方書に則った耐震補強を実施するものです。

整備効果

橋梁の橋脚補強等を図ることにより、第一次緊急輸送道路としての安全性・信頼性を確保することができます。

事業着手

平成 20 年度

平成 20 年度の事業内容

平成 20 年度は、橋脚の鉄筋コンクリート巻立てなどの耐震補強を推進します。



ほりうちきた  
**一般国道157号 堀内北交差点改良事業の推進**  
 いしかわ いしかわ ののいちまち  
**石川県石川郡野々市町**

●安全で安心な地域づくり

**事業の概要**

堀内北交差点改良事業は、一般国道157号の野々市町稲荷交差点から堀内北交差点の間0.4kmにおいて、車線区分線のない狭幅の片側2車線車道の拡幅、右折車線の新設、歩道の拡幅を行い、道路の安全性を高め死傷事故を防止することを目的とした事業です。

**整備効果**

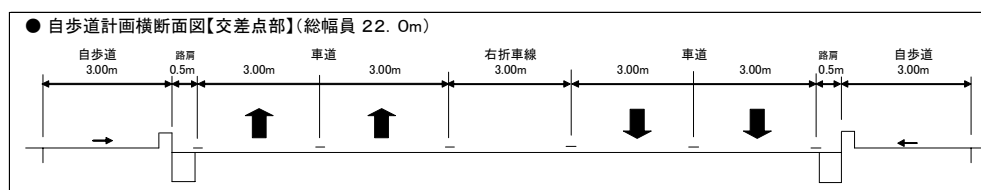
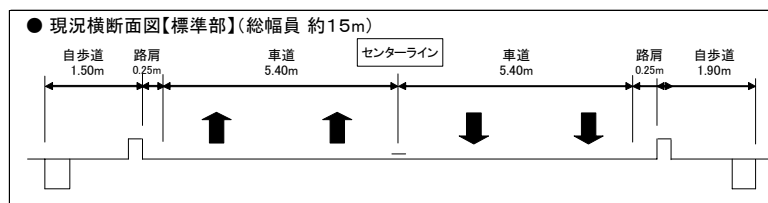
- ・狭幅な車道及び歩道の拡幅により、自動車や自転車・歩行者の交通安全を確保するとともに、高齢者や車椅子利用者等も安心して通行できるバリアフリー化した歩行者空間を確保します。
- ・右折車線の新設により、死傷事故の削減及び渋滞の解消が見込まれます。

**事業着手**

平成17年度

**平成20年度の事業内容**

用地買収及び工事を実施し、事業を推進します。



# 一般国道159号 子浦自歩道事業の推進

いしかわ はくい ほうだつし みずちよう  
石川県羽咋郡宝達志水町

## ●安全で安心な地域づくり

すべての人が安全・快適に暮らせる生活環境の実現

## 事業の概要

子浦自歩道事業は、一般国道159号羽咋郡宝達志水町子浦から同町荻市地先において、誰もが安心して安全に利用できるバリアフリー化された歩行空間の確保を目的とした、延長約0.56kmの事業です。

## 整備効果

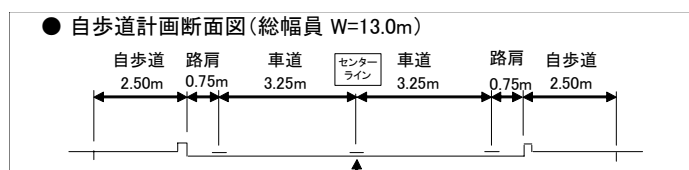
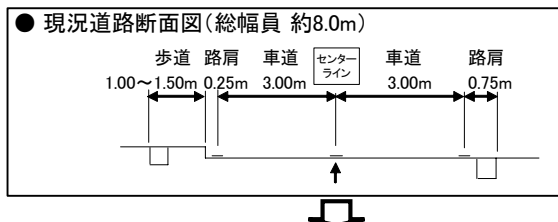
- ・狭幅な歩道の拡幅により、歩行者の交通安全を確保するとともに、高齢者や車椅子利用者等も安心して通行できる歩行空間を確保します。
- ・右折車線の設置により、渋滞の解消が見込まれます。

## 事業着手

平成17年度

## 平成20年度の事業内容

用地買収及び工事を実施し、事業を推進します。



よこみやでんせんきょうどうこう  
**一般国道157号 横宮電線共同溝事業の推進**  
 いしかわ いしかわ ののいちまち  
**石川県石川郡野々市町**

● **美しさと文化の香りがする地域づくり**

- ・快適な生活空間の形成や都市再生の産業活動の活性化

**事業の概要**

当該地区は、金沢市の市街地に隣接し、小学校などの公共施設の他、沿道には大型店舗や沿道型店舗が多く立地しています。

当該事業は、電線共同溝事業として無電柱化を図る他、歩行者空間のバリアフリー化を行うことにより、児童、高齢者の方も安心して通行できる歩道の整備を行います。

**整備効果**

- ・電柱や電線類を地中化することにより、都市景観が向上します。
- ・災害時に、電柱倒壊等の危険性がなくなり、消防活動、救急活動の空間を確保します。
- ・無電柱化にあわせて歩道整備を行うことにより、バリアフリーの歩道空間を形成します。

**事業着手**

平成20年度

**平成20年度の事業内容**

用地買収と改良工事を促進し、無電柱化及びバリアフリー化を推進します。

